

MS-TW21

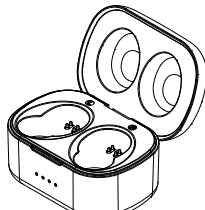


クイックスタートガイド

内容物



イヤホン本体



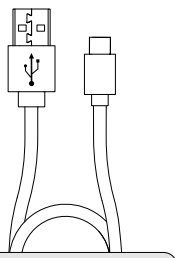
充電ケース



抗菌イヤピース
ハーフタイプ (S/M/L)



抗菌イヤピース
ドームタイプ (S/M/L)



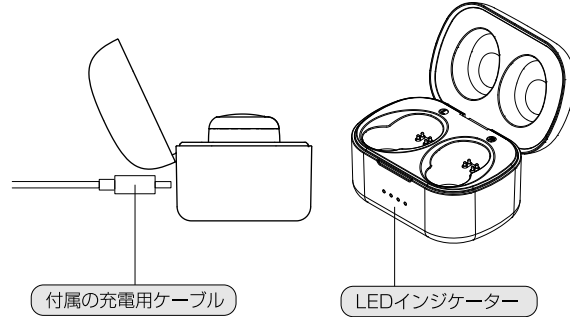
充電用(TypeC-TypeA)
ケーブル



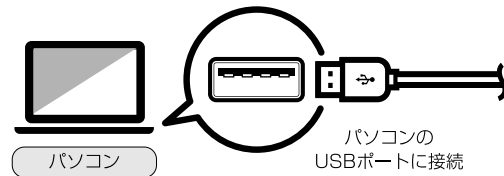
クイックスタートガイド (本書)
リファレンスガイド

最初に (本体を充電する)

イヤホンを充電ケースにもどし、充電ケースの充電ポートとパソコンのUSBポートを充電用ケーブルで接続します。LEDインジケーターが白色の点滅状態から点灯状態になると充電完了となります。電池残量は、充電ケースに充電用ケーブルを接続した時と充電ケースにイヤホンを収納した時にLEDインジケーターに表示されます。

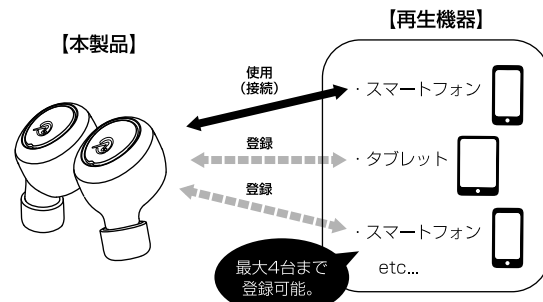


※ 充電用ケーブルを接続する際は、強く押し込みすぎないようにしてください。充電ポートの破損の原因になる可能性があります。



※ 本製品は電池残量が0% (充電ケースの白LEDが全て消灯) になった場合、その状態より復帰するのに0.7Aの電流が必要となります。ただし、一部のPCでは、そのPCが所有しているUSBポートの供給電流が0.5Aの物が存在しております。そのようなUSBポートを使用した場合、電池残量が0%から復帰できませんので、その場合はAC/USBの交換アダプター (別売) をご使用ください。5Vより上の出力がある充電器はご使用にならないでください。商品破損、火災の原因になる可能性があります。

複数の機器を登録する



本製品は最大4台の再生機器を登録する事ができ、そのうち1台が使用(接続)できます。

※4台の再生機器がある環境下では、直前に登録した物を優先的に接続します。
※4台以上再生機器を登録した場合、古い再生機器の登録情報から順に自動的に削除されていきます。

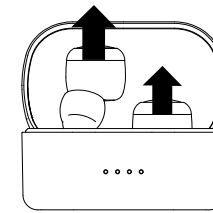
本体を接続する (初回ペアリング)

MS-TW21シリーズには初回自動ペアリング機能がついています。

<ペアリングモード起動>

左右のイヤホンを充電ケースから取り出します。6秒ほど待つと再生機器とのペアリングが始まります。

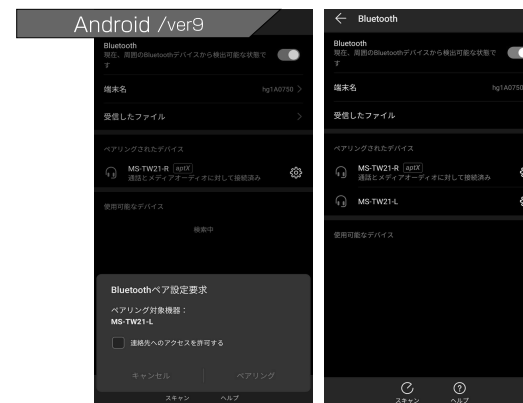
※左側or右側イヤホンのLEDが青色・白色と交互に高速点滅します。(イヤホンよりPairingとアナウンスが流れます。)



<再生機器との接続操作>

再生機器のBluetoothをONにし、新しく検索されたデバイスの中で"MS-TW21-L or R"を選択します。(イヤホンよりPairing successful ⇒ Connected とアナウンスが流れ両耳よりビープ音が流れます。)
再生機器の画面の表示が"MS-TW21-L or R 接続済み"と変わった後、「Bluetoothペアリングの要求」というポップアップが表示されますので "ペアリング" を選択してください。再生機器の設定画面が下記のように表示されましたらペアリング完了です。

※どちらかの登録表示が "Headset" となっている場合がございますが特に問題はありません。"Headset"の表記は自動的に"MS-TW21-L or R"の表記に変更されます。



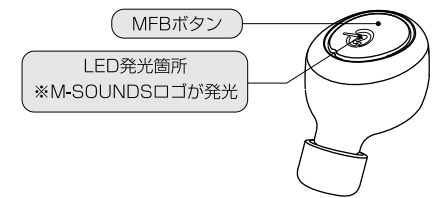
※ デバイス名"MS-TW21-L or R"が検索されない場合は、Bluetoothの電源を1度OFFにし、再度ONにしてください。それでもデバイス名が検索されない場合は1度イヤホンをリセットしてください。また、ペアリングが成功しても片耳からしか音が聞こえない場合は1度イヤホンをリセットしてください。

■イヤホンのリセット設定

- ①左右のイヤホンを充電ケースに収納してください。
- ②両方のイヤホンの MFB ボタンを約 8 秒長押ししてください。
- ③イヤホンの青色・白色 LED が同時に 3 回点滅しましたらイヤホン を充電ケースより出してください。
- ④青色 LED が素早く点滅した後、ペアリングモードが立ち上がりまますので、再生機器とペアリングを実施してください。

■手動でペアリングモードを起動

- ①左右のイヤホンを充電ケースより取り出します。
- ②左側のイヤホンの MFB ボタンを 3 回連続でクリックします。
- ③イヤホンの青色・白色 LED が高速で点滅しはじめたら再生機器の Bluetooth 設定画面を開き Bluetooth を ON にし、新しく検索されたデバイスの中で "MS-TW21-L" を選択します。
- ④再生機器の画面の表示が "MS-TW21-L 接続済み" と変わった後、「Bluetooth ペアリングの要求」というポップアップが表示されますので "ペアリング" を選択してください。再生機器の表記が左記写真のように表示されましたらペアリング完了です。



<モノラルモードの起動方法について>

<モノラルモードの起動方法について>
右側 (R)もしくは左側 (L)どちらかのイヤホンのみ充電ケースから取り出します。Connectedとアナウンスが流れましたら接続完了です。

通話について



本製品は、ステレオ通話に対応している為、両耳で使用している時は電話の音がステレオで聞こえます。片耳で電話の声を聞きたい場合は、モノラルモードでご使用ください。

※2.4GHz帯の電波が多く使用されている環境下でご使用になると電波干渉により、通話ノイズが発生する可能性があります。

本体を装着する

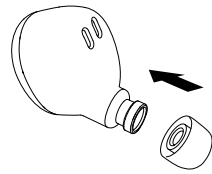
初回ペアリングが済みましたら、下記のイラストのようにイヤホン
を両耳に装着し、しっかり耳に固定されているかご確認ください。
※イヤホンは左右別々の形状をしていますので、イヤホンに表記さ
れている表示を確認の上、装着してください。
もし、イヤピースが大きい(小さい)ようでしたら、付属の別サ
イズのイヤピースと交換ください。本製品はケーブルレスタイプ
のイヤホンですので、固定が甘いと使用中に製品が落下し紛失・
破損につながる恐れがあります。

<イヤピースの取付方法>

フィット感に優れたドームタイプと音籠りにくいハーフタイプの
イヤピースが付属していますので、好みのイヤピースを選択して
ください。

図のように取り付けます。
(左右の取り付け方は同じです。)

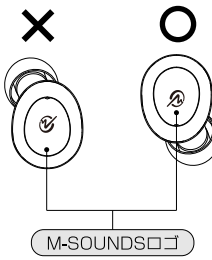
※イヤピースが小さすぎると密着面積の問題で
低音が感じにくくなる場合があります。



<装着方法>

イヤホン本体の裏面にあるL/R
の表記を確認し、装着するイヤ
ホン本体の上下の向きを確認し
ます。

※イヤホン本体の上下の向きは、右図を
参考にしてください。本体に対してイヤ
ピースが斜め下を向くように装着しま
す。(M-SOUNDSロゴが上下逆さにな
らないように注意)



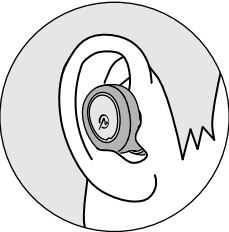
イヤホンのイヤピースを耳の
穴に差し込みます。



イヤホンを持ち、前後にねじり
ながら耳奥に差し込みます。



適度に耳の形にポジションを整
えましたら装着完了です。
(左右の取り付け方は同じで
す。)



True Wireless Stereo Plus モード

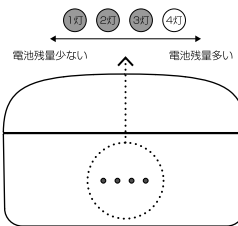
True Wireless Stereo Plus対応機種をご使用の場合、下記写真
のような接続表記となります。



充電ケースの電池残量の見方

■ 充電ケース
充電ケースに充電ケーブルを繋いだ時や充電ケースにイヤホン
を収納した時に表示されます。

電池残量	LED の表示
0%	点灯なし
1 ~ 25%	1 灯のみ点灯
25 ~ 50%	2 灯まで点灯
50 ~ 75%	3 灯まで点灯
75 ~ 100%	4 灯まで点灯



●電池残量が0~25%の時、充電ケースが低電圧モードとなり、直ぐに
機能停止状態になってしまいますので速やかに充電してください。
また、低電圧モードになった場合イヤホンの電源を切断できなくなるた
め、イヤホンが充電ケースの中にある状態でも再生機器と接続してしま
います。その場合は再生機器のBluetooth設定を切ってください。

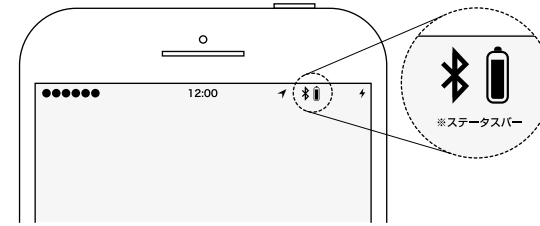
●必ず付属の充電用ケーブルで充電してください。

●充電ケース充電中は該当のLEDが点滅状態となります。
(その時点で電池容量が40%の場合は2灯が点滅)

●本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下
してしまう場合があります。本製品を長期間使用されない場合は、月に
1度を目安に充電を行ってください。

イヤホンの電池残量の見方

■ イヤホン
ステータスバーでの電池残量表示



ウィジェットでの電池残量表示



※一部のスマートフォン、タブレットのみ表示されます。

MFB ボタンの操作方法

イヤホンのMFBボタンで様々な操作が可能です。



■ステレオモードでの使用時

・音楽再生時 / 通話時の操作

	L	R	
音楽再生時	再生する	1回クリック	1回クリック
	停止する	1回クリック	1回クリック
	音量を上げる	—	長押し
	音量を下げる	長押し	—
	曲送り	—	2回連続クリック
曲戻し	2回連続クリック	—	
通話時	電話を受ける	1回クリック	1回クリック
	電話を切る	1回クリック	1回クリック
	着信拒否	長押し	長押し

※モノラルモードで使用される場合も上記操作となります。左右別々の操作が割り
振られている場合は左右どちらかの操作しかできなくなります。

・音声コントロール(Siri/OK Google)の操作

	L	R
起動	2回連続クリック	2回連続クリック

※音声コントロールが起動しない場合は、スマートフォンの設定画面で音声コント
ロールがオンになっているか確認してください。音声コントロールの起動は、停
止時のみです。

お手入れの方法

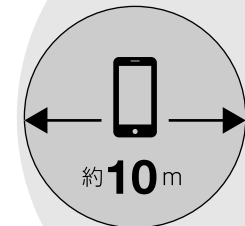
本製品のイヤホン本体はJIS防水保護等級IPX4相当の防水性能を有
しておりますので、突然の雨や汗の影響を気にせず運動中でも快適
にご使用いただけます。また、汗などの汚れがついた場合は柔らか
い布等で拭き取ってください。

※充電ケースは防水仕様ではございません。

通信圏について

通信圏内

通信圏内においても障害物などの影
響で、通信が遮断される場合があり
ます。その場合は本体機器を置いて
いる場所を変更してください。



通信圏外

ピープ音が流れて再生が一時停
止状態になります。通信圏内に
戻ると“Connected”とアナ
ウンスが流れますので、再生ボ
タンを押してください。

2.4GHz 電波対策

本製品は2.4GHz帯の電波を利用しております。
電波の特性上、下記環境や、使用方法では通信が途切れたりする
事がありますが、商品不良ではありません、ご容赦ください。
また、ポケットWifiを所持された状態で本製品を使用すると
2.4GHz帯の電波干渉により通信が切れやすくなります。満員電
車など2.4GHz帯の使用密度が高く障害物が多い空間でも同様の
通信途切れが発生する可能性があります。



信号機など交通信号システ
ムが多く設置されている場
所での使用



Wifiアンテナが多く設置さ
れている場所での使用



スマホ等の本体機器が人体
に接触している状態での使
用(通信電波が弱くなる)